



子ども会



藤沢市子ども会活動展 最優秀賞
柄沢子ども会

(目次)

- P 2 市子連会長 あいさつ ～子ども会の目標～
- P 3 全員協議会 育成者研修
海のわくわく体験 (ジュニアライフセービングスクール)
- P 4・5 小学生研修
～秋の自然たんけん隊～
- P 6 少年少女文化作品展・市子連活動展
- P 7 ツボミスクール
『子ども集会』をひらいてみませんか?
- P 8 平成 26 年度事業報告・平成 27 年度事業計画

～子ども会の目標～



藤沢市子ども会連絡協議会
会長 三觜 由見子

阪神大震災から20年を迎えました。また、東日本大震災から4年目になりますが、阪神大震災の教訓を生かした復興を一日も早く望んでいます。震災後の子どもたちの生活を守るために「あしなが育英会」や遺児の心をいやす施設など、いろいろなボランティア活動が行われてきました。震災に遭遇した子どもたちも成長し親になり、亡き父や母の生き方を我が子に伝えながら、悲しみを乗り越えてきた方もいると思います。

今では地域の防災意識は高まり、防災協議会をはじめとして、小学生や中学生も防災訓練に参加し「命を守る大切さ、人はどう生きていくか」など真剣に考えるようになりました。子どもたちは「思いやり・助け合い」のボランティア精神を学び、若者のボランティア活動の意識も高まりました。

その一方で、地域や社会に興味がなく、繋がりを必要としない利己主義的な考え方が増えているように思います。このような時こそ、子どもが健全に育つには地域の力が求められています。

今年で藤沢市子連は60周年を迎えます。子ども会の「家庭と家庭をつなぐ」を原点に、地域の助け合いの中で、組織団体として長い間子どもたちを支えてきました。

育成者の皆さんは、これからも地域の中で子どもの環境を改善し「子ども会の力」を発揮してほしいのです。その為には「子ども会」会則・約款などに基づき、子どもたちを支援し目標を持って会を運営し、活動することが大切です。そしてなにより一番は、子どもと共に楽しむことです。

子ども会の目標

～子どもを地域で育てよう～



1. 地域に「子ども会」を作ろう
2. 異年齢集団を子どもの生活に生かそう
3. 子どもの手による子ども会活動をすすめよう
4. 遊びは子どもたちの学びとして認めよう
5. 地域の中に子どもが育つ環境をつくろう
6. 大人は育成者であり安全共済会に入ろう
7. 地域を活性化するネットワークを作ろう

全員協議会・育成者研修会

日時 2014年6月1日(日)13:30~15:30
場所 藤沢商工会館(ミナパーク)3F



●全員協議会

藤沢市子連の年に一度の総会です。

- ・25年度の事業報告・決算報告
- ・26年度の事業計画・予算説明

※藤沢市から各子ども会へ助成金がです。



●育成者研修会

五感教育研究所 高橋 良寿先生

「体験を通して子どもは育つ」

好評でした

自然の中に生物が成長するプログラムがある。指を複雑に動かす遊びが脳を育てる。

子どもの時の自然体験の大切さが分かった！子どもに体験させたい

指あそびを活動に取り入れたい！

楽しかった！久々に勉強できた。



海のわくわく体験

～ジュニアライフセービングスクール2014～

2014年7月12日(土)

湘南海岸サーフビレッジ(西浜海水浴場)

私たちの町の湘南海岸は全国でも有名な海水浴場です。毎年7月に「海のわくわく体験」として海で楽しく過ごすにはどんな知識があればよいか、いろいろな体験を通して学ぶイベントを開催しています。



始める前にビーチクリーン

座学

みんなで学ぼうジュニアライフセービング



毛布の担架で運搬・搬送体験

いろんなことを学びました

みんなで手をつなぎヒューマンチェーンで救助



ボディボード！うまく波に乗れた～





2014 小学生研修 秋の自然たんけん隊

総勢100人

11月16日(日)

昨年の研修会でも大好評だった、森林インストラクター（五感教育研究所）の高橋良寿先生と、新林公園をハイキングしたり、自然の素材を使って工作で遊んだり、盛りだくさんの1日となりました。



まずはグループに分かれて自己紹介とリーダー決め。
このグループで、秋の探検に出発です。

ウバユリの種↓

景色を見ながらもくもくと歩く山道も、よく目を凝らして見ると、植物って色々おもしろい。名前の由来やその特徴を実際に見て触れながら、グループ毎に、木の実や葉っぱを拾いボードに貼っていきました。

クヌギの帽子は、笛になるよ。

カツラの葉っぱは、わたがしの香りがするんだって！！

キブシの幹からニュッとでる白い芯にはみんなが興味津々！



〈高橋先生メモ〉

- ・学校では学べないものを子ども会で体験しよう！
- ・匂い、感触、音・・・五感は体でしか覚えられない！
- ・広い場所で自己開示！積極的に参加しよう。閉塞感はいじめにつながる。

午後は新林公園の広場でジージーゼミ、竹笛、ぶんぶんゴマなどを工作しました。

まずは高橋先生のお話。
ほとんどすべての工程を自分
たちでやります。みんな集中し
て説明を聞きます。



みんなが順番に作れるように
作業をいくつかに分担して作
ります。



前の人の様子进行を参考
に見ながら自分の番
を待ちます。



松ヤニを削ったものをバー
ナーで溶かし塗ります。お父
さんにも協力してもらいま
した。

出来た♪
音が鳴らない時は
考えながら調整します。



〈 高橋先生メモ 〉

- ・今の子どもたちは、指の複雑な動きが苦手。草花遊びや工作をして、手足をたくさん使おう！
- ・自然の材料は形も大きさもさまざま。調節しながら自分だけのものを作ろう！
- ・失敗したって大丈夫。大人は手出し口出しせず、子どもに自分でやらせよう。

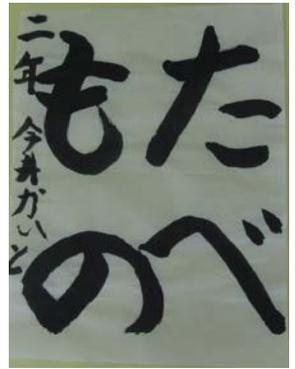
～少年少女文化作品展～

団体工作



上村子ども会
「上村の森と海の童話」

特選



大東子ども会
今井魁人

秀作



諏訪町子ども会
山本晃平



西方子ども会
瀧澤千夏



泉町子ども会
萩原蒼



泉町子ども会
萩原桃花

～市子連活動展～

会場 藤沢駅北口地下道展示場
会期 平成 27 年 2 月 20 日～26 日

最優秀賞
柄沢子ども会
表紙に掲載



優秀賞



引地子ども会

優秀賞



八洲台子ども会

アイデア賞



片瀬 2 丁目第一子ども会

love
♡ ハロウィン賞



プラウド藤沢子ども会

藤沢市子連 会長賞



大東子ども会

夏いっぱい賞



緑が丘子ども会

みんな笑顔で賞



遠藤北部子ども会



ツボミスクール

体の変化にとまどいや不安を感じ始める10歳から14歳の女の子や保護者を対象に、大人になるまでの体型の変化や下着の選び方について、小学生コースではゲームも交えて楽しく学びました。

年々参加者が増えているこの企画、今回小学生コースでは10歳のお子さんの割合が多く、また保護者の方も多数参加され、関心の高さがうかがえました。

小学生コース

不安になる前に学べて良かった。



気になっていたことを教えてもらえた。

最初は緊張したけど、ゲームもあって楽しかった。



保護者コース



具体的で分かりやすかった。自信を持ってアドバイスできそうです。

まだ早いかなと思いましたが、体の変化に対しての心構えが出来て良かった。

娘と体の成長について話すきっかけになった。

『子ども集会』をひらいてみませんか？

- ・ 年度初めに高学年から子ども会長、副会長、書記を選びます。(立候補または推薦)
- ・ イベント企画の時期に1時間程度集まります。チラシを作ったり、役割担当を決めます。
- ・ 当日のあいさつや司会などを子どもたちにしてもらいましょう。
- ・ 前年度のイベントの感想を聞いてみましょう。そこにヒントがあるかも!?
- ・ 子ども集会はおやつ付きでテンションUP!

(話し合い→おやつタイム→チラシ作りなどの作業)

ある日の【クリスマス会】についての 子ども集会・・・



育成者

どんなゲームがしたい？
2種類する時間があるよ。
幼稚園生もできるといいな。

学校でやったゲームがあるよ。
盛り上がったからまたやりたい！
あとは、いつもの新聞紙ゲーム！



子ども



いつも景品はお菓子だけど希望はあるかな？

お菓子ばかりはイヤだな。
文房具だとうれしい！



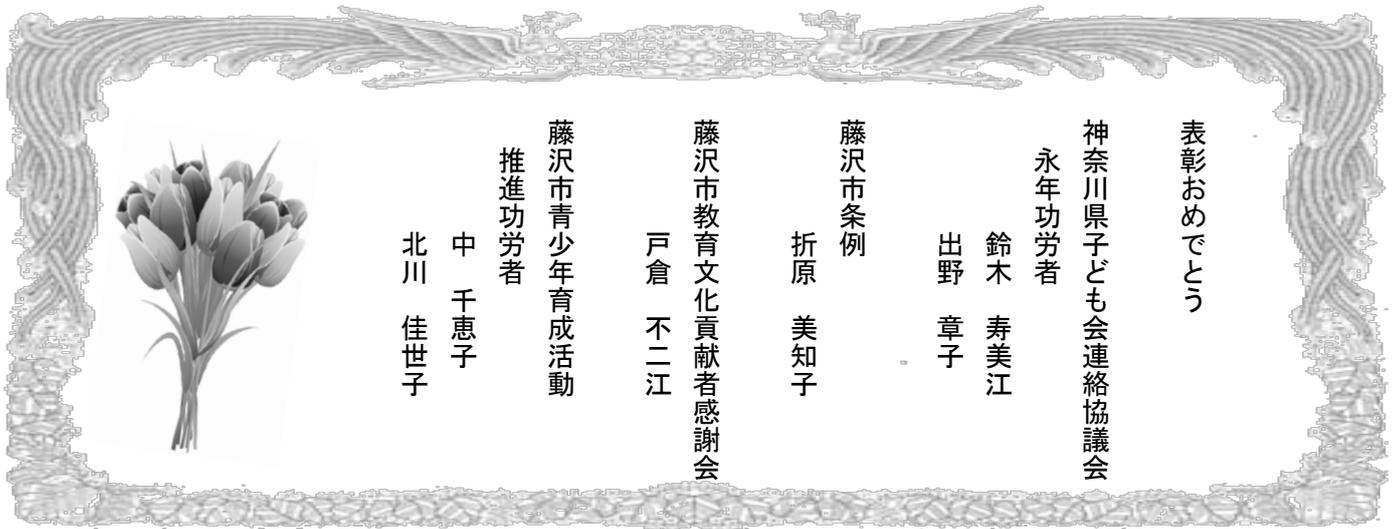
ランチは洋風？和風？
サンドウィッチはどう？

いつもの助六寿司は苦手。
唐揚げかハンバーグだとうれしい。



もちろん子どもの要望に全ては応えられませんが…育成者だけで悩まずに子どもの意見をどんどん聞いてみませんか？

- ・ イベントなどで挨拶や進行をする高学年に憧れて高学年になったら役員になりたい！と思っている子どもも多いです。
- ・ 「今度は自分の意見を言ってみよう」「次は進行の係りをしたい」など積極的な意見も聞こえてきます。
- ・ 育成者と子どもの考えていることが違っているコトも多いようです。(景品の希望、満足度、進行の速さなど)
- ・ 育成者が実はお手伝い。当日はタイムキーパー、盛り上げ担当！
- ・ 子どもの考えた企画と育成者の考えた少しのサプライズ企画があればいいのかもしれないね。



<平成 26 年度事業報告>	<平成 27 年度事業計画>
<p>5/5 子どもフェスティバル(少年の森・ミニ凧作り)</p> <p>6/1 全員協議会・育成者研修(藤沢商工会館)</p> <p>6/26 理事研修(横浜方面)</p> <p>7/9 ポリショイサーカスチケット配布</p> <p>7/12 ジュニアライフセービングスクール(片瀬西浜)</p> <p>6/23 25 30 7/1 9/24 育成者集会(校区集会)</p> <p>9/10 神奈川県青少年少女文化作品展(作品募集)</p> <p>11/1 藤沢青少年会館秋の祭典(プラ板工作)</p> <p>11/12 子育て応援メッセ in ふじさわ (藤沢市民会館)</p> <p>11/16 小学生研修(新林公園)</p> <p>1/17 ツボミスクール(藤沢青少年会館)</p> <p>2/4 全国子ども会安全共済会加入手続き説明会</p> <p>2/20~26 子ども会活動展(藤沢駅北口地下道展示場)</p> <p>3/1 育成者集会(藤沢商工会館)</p> <p>3/1 広報紙「子ども会」第 69 号発行</p> <p>※年間随時 全国子ども会安全共済会加入・相談コーナー</p>	<p>5/5 子どもフェスティバル(少年の森)</p> <p>5/ 湘南地区子連理事会</p> <p>6/14 藤沢市子連創立 60 周年記念式典・全員協議会・育成者研修 (藤沢市民会館)</p> <p>6月 ~7月 育成者集会(校区集会) ※片瀬は 9 月</p> <p>7/ ポリショイサーカスチケット配布</p> <p>7/ ジュニアライフセービングスクール</p> <p>9/ 神奈川県青少年少女文化作品展(作品募集)</p> <p>11/ 藤沢青少年会館秋の祭典</p> <p>11/11 子育て応援メッセ in ふじさわ (藤沢市民会館)</p> <p>11/15 藤沢市子連創立 60 周年記念小学生研修 (秩父宮記念体育館 サブアリーナ)</p> <p>1/7~18 子ども会活動展 (藤沢駅北口地下道展示場)</p> <p>1/27 全国子ども会安全共済会加入手続き説明会</p> <p>3/6 育成者集会</p> <p>3/6 広報紙「子ども会」第 70 号発行</p> <p>※年間随時 全国子ども会安全共済会加入・相談コーナー</p>

<編集後記>今年、市子連活動 1~2 年目の理事が取材や記事作成を担当しました。「子ども会のこんなところが楽しいよ。」「子どもがもっとできることはないかな。」みなさんに私たちの想いが伝わる紙面になっていれらうれしいです。
市子連は子ども会活動を応援します。

事業計画に記載の日付は予定です。
変更することがありますので
事前にご確認ください。

(発行)藤沢市子ども会連絡協議会 (発行日)2015 年 3 月 1 日

問い合わせ : 公益財団法人 藤沢市みらい創造財団 青少年事業課 子ども会担当
神奈川県藤沢市朝日町 10-8 藤沢青少年会館 TEL:0466-25-5215 fax:0466-28-9567